

# 2021年3月期 決算説明会



**NIPPON SEIKI**

**2021年 5月 28日**

# 本日まで説明する内容

- 2021年3月期 決算概要
- 中長期成長戦略

# 本日まで説明する内容

- 2021年3月期 決算概要
- 中長期成長戦略

# 連結子会社

	'20年3月期	'21年3月期
日本	10社	10社
米州	7社	7社
欧州	3社	3社
アジア	15社	15社
計	35社	35社

# 連結決算

(百万円)

	'20年3月期	'21年3月期	増減率
売上収益	246,340	216,926	- 11.9%
営業利益	7,669	3,900	- 49.1%
税引前利益	7,566	6,199	- 18.1%
親会社の所有者に帰属 する当期利益又は損失	- 350	517	—
基本的 1 株当たり 当期利益又は損失	- 6.13円	8.97円	—
為替 (USドル)	108.70円	106.10円	2.60 円高

# 為替レート（期中平均）実績

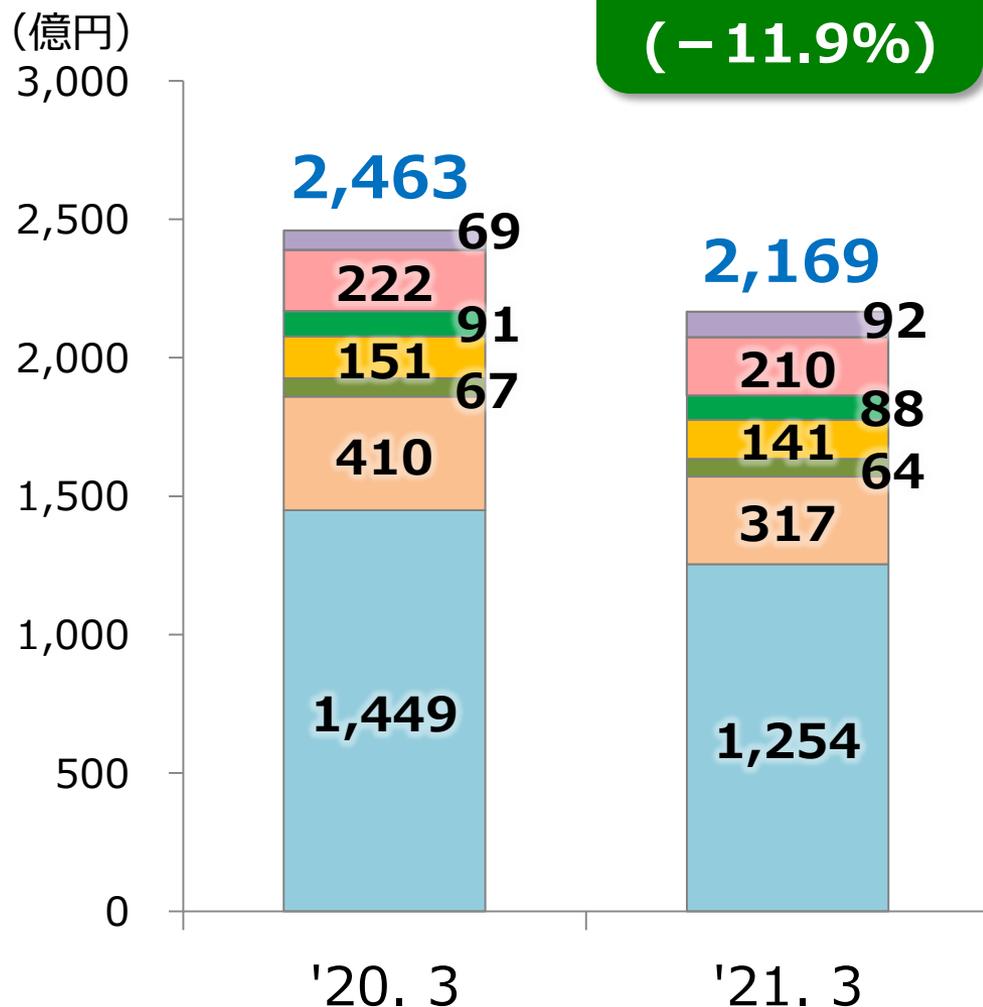
(円)

	'20年3月期	'21年3月期	レート差	% (-は円高)
USドル	108.70	106.10	2.60 円高	-2.4%
ポンド	138.13	138.74	0.61 円安	0.4%
ユーロ	120.81	123.76	2.95 円安	2.4%
バーツ	3.51	3.42	0.09 円高	-2.6%
元	15.60	15.68	0.08 円安	0.5%

為替感応度：ドル1円の変動につき、営業利益で1.27億円/年

# 事業別 売上収益

−294億円  
(−11.9%)

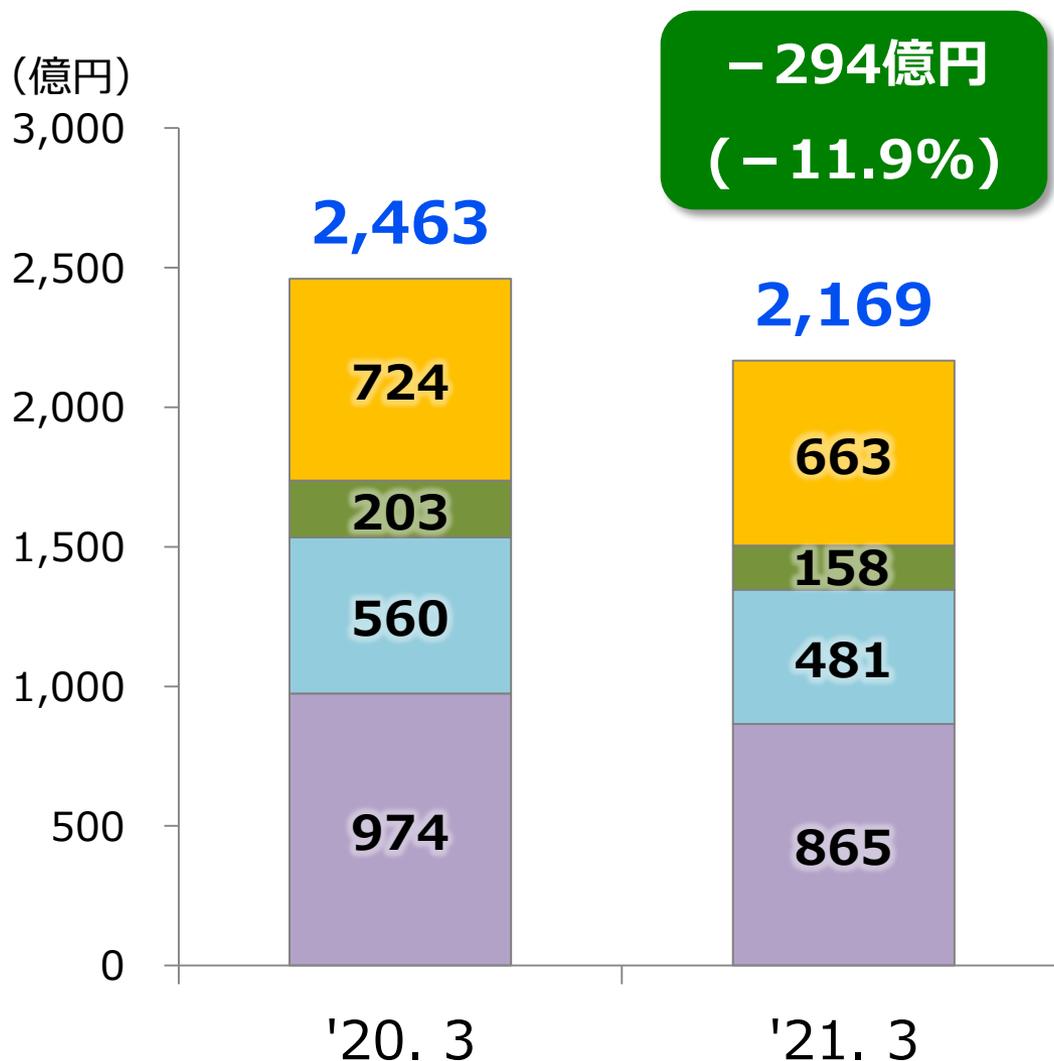


## 主な増減要因

◇ 計器	− 231 億円
四輪計器	− 195 億円
二輪計器	− 93 億円
汎用計器	− 3 億円
◇ 自動車販売	− 12 億円

- その他
- 自動車販売
- 樹脂材料
- コンポーネント
- 汎用
- 二輪
- 四輪

# 所在地別 売上収益



## 主な増減要因

### ◇ 日本

四輪計器	– 100億円
自動車販売	– 12億円

### ◇ 米州

四輪計器	– 72億円
------	--------

### ◇ 欧州

四輪計器	– 43億円
------	--------

### ◇ アジア

二輪計器	– 73億円
四輪計器	20億円

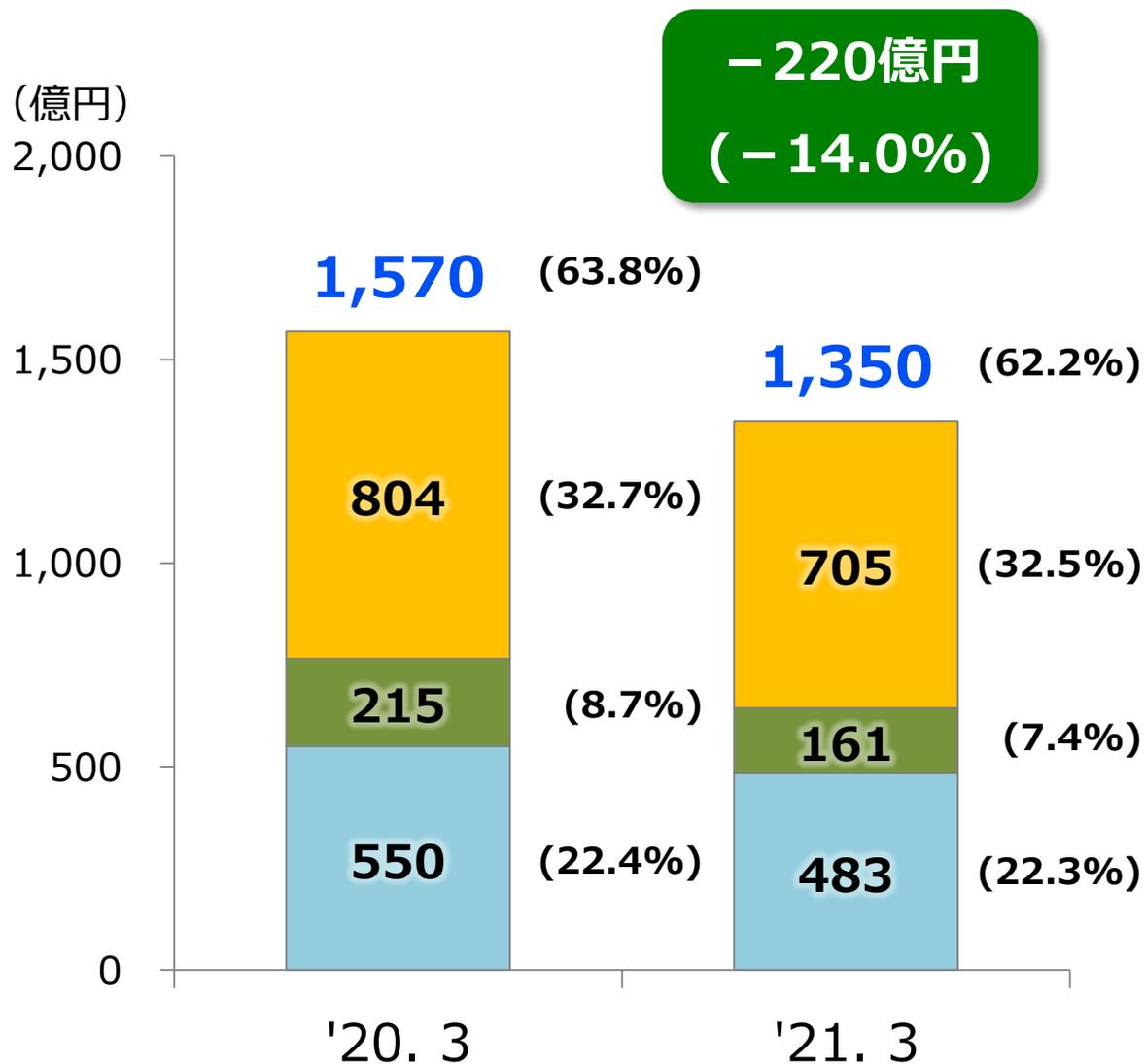
■ アジア

■ 欧州

■ 米州

■ 日本

# 海外売上高



## 主な増減要因

### ◇米州

GM・FCA向け(四輪計器)  
が減少

### ◇欧州

BMW・PSA向け(四輪計器)  
が減少

### ◇アジア

ホンダ・ヤマハ向け(二輪計器)  
が減少

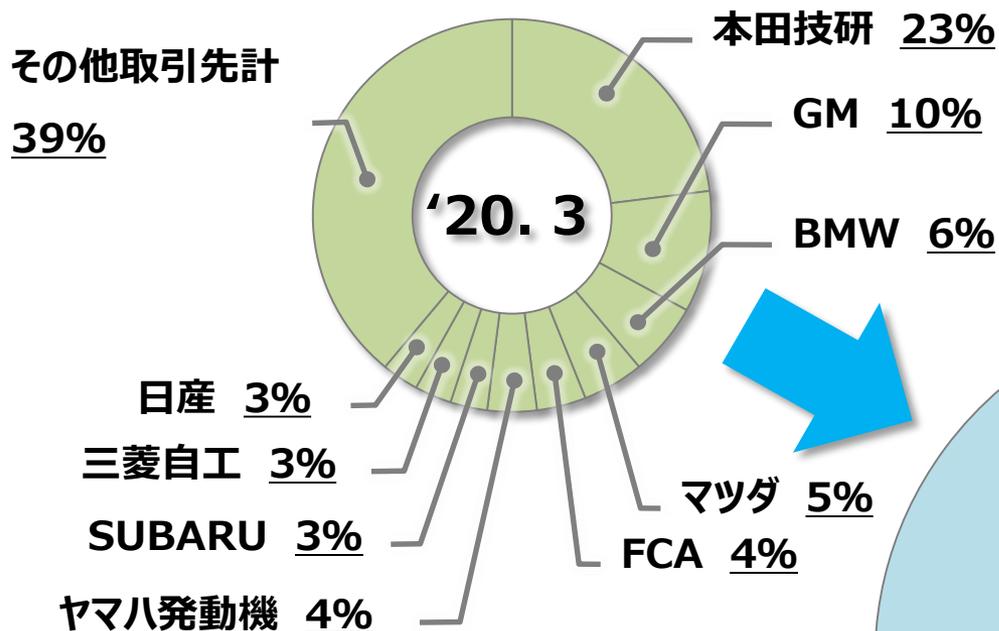
■ アジア

■ 欧州

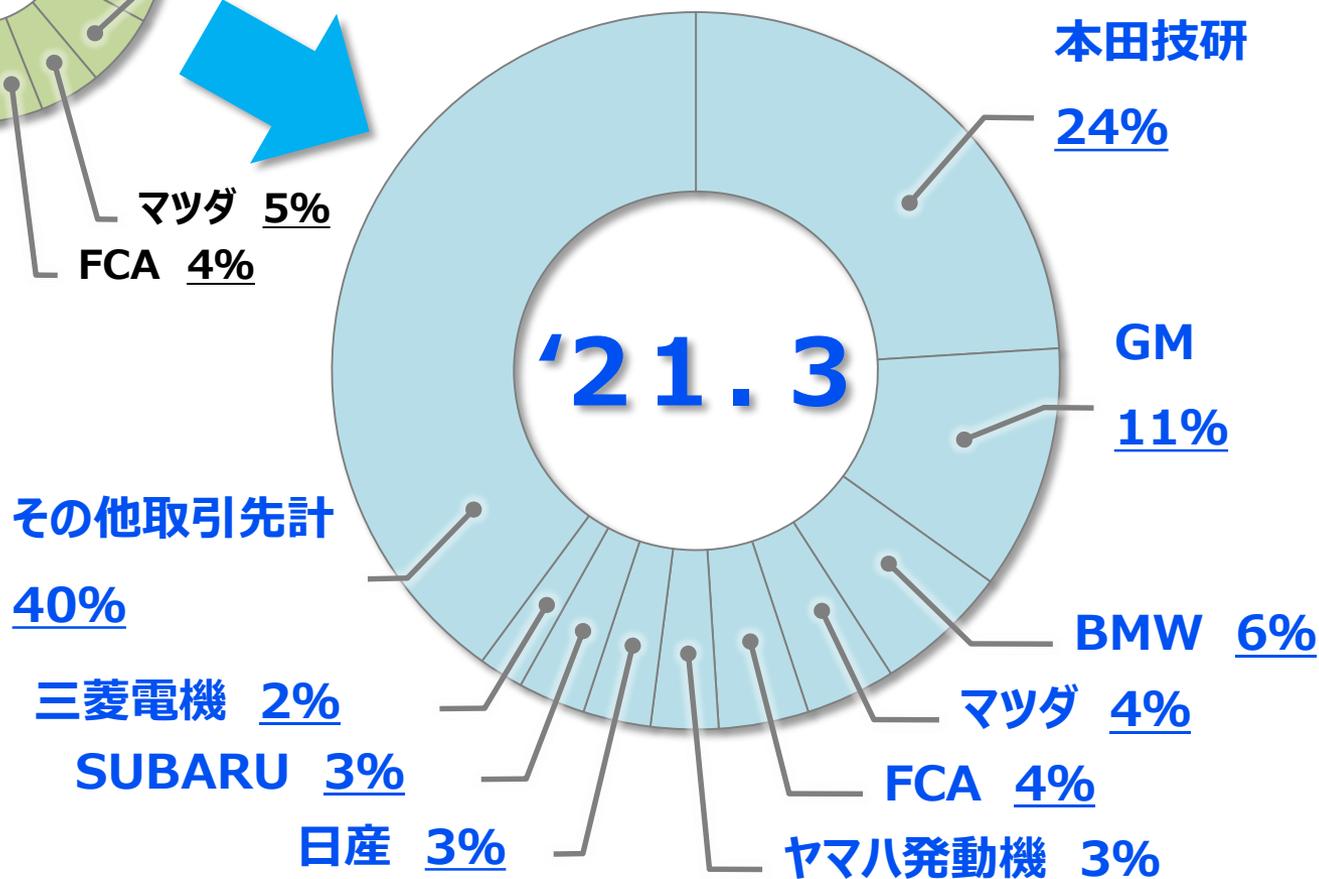
■ 米州

※ ( ) 内は連結売上高に占める海外売上高の割合

# 得意先別売上構成



得意先別売上構成に  
大きな変化はなし



# 事業別 営業利益

	'20年3月期	'21年3月期	増減
営業利益	76億円	39億円	-49.1%

(億円)

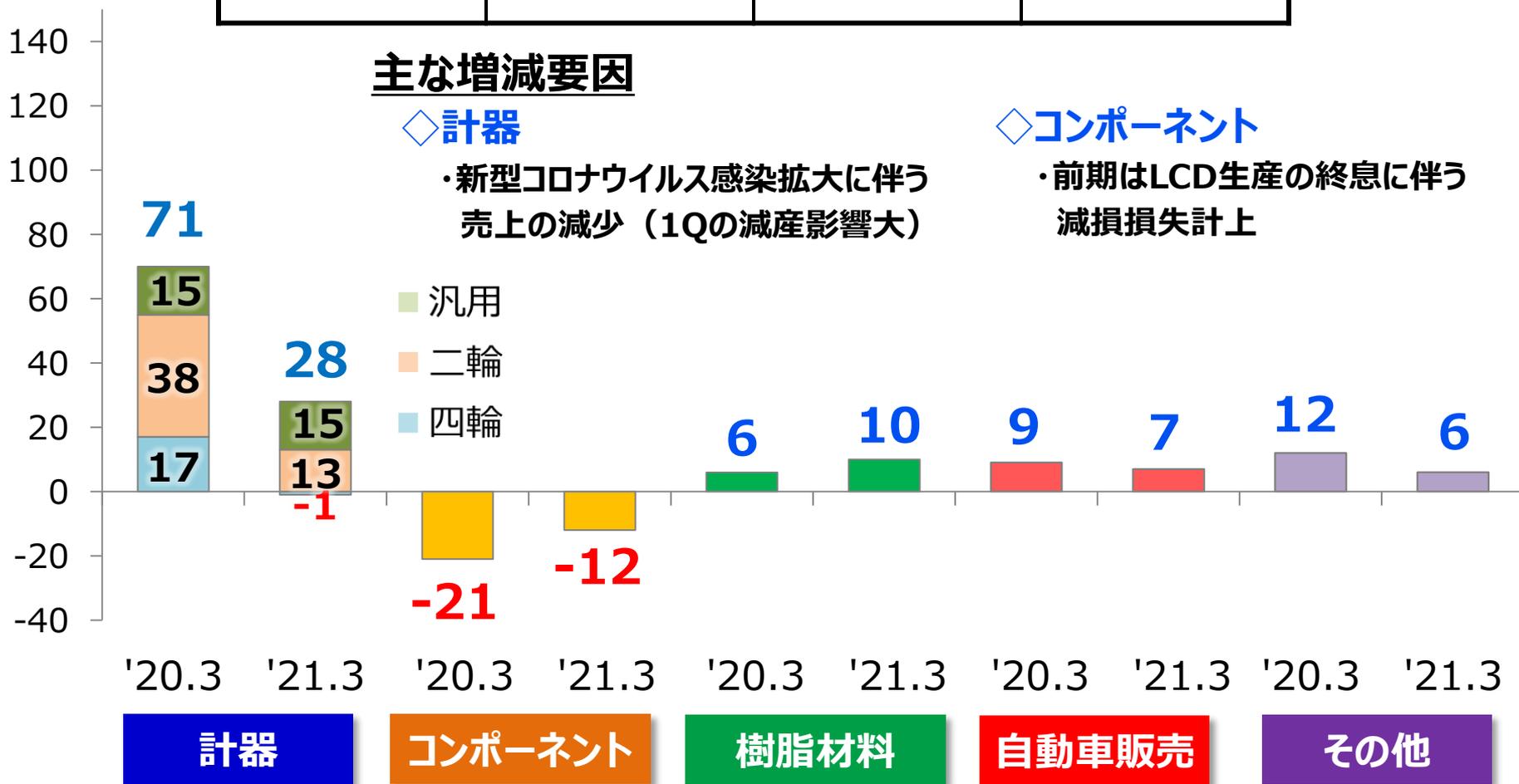
## 主な増減要因

◇計器

・新型コロナウイルス感染拡大に伴う  
売上の減少（1Qの減産影響大）

◇コンポーネント

・前期はLCD生産の終息に伴う  
減損損失計上



# 所在地別 営業利益

	'20年3月期	'21年3月期	増減
営業利益	76億円	39億円	-49.1%

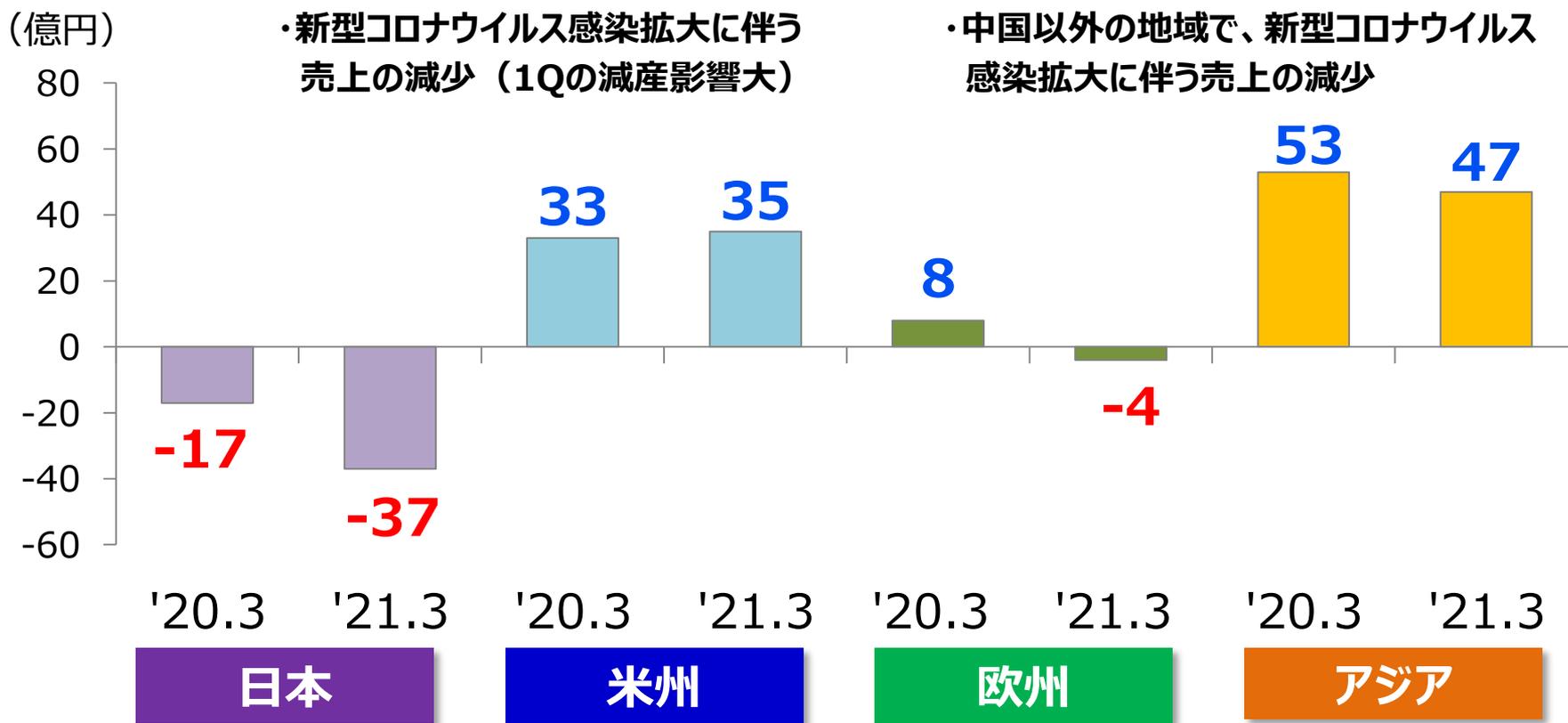
## 主な増減要因

### ◇日本/欧州

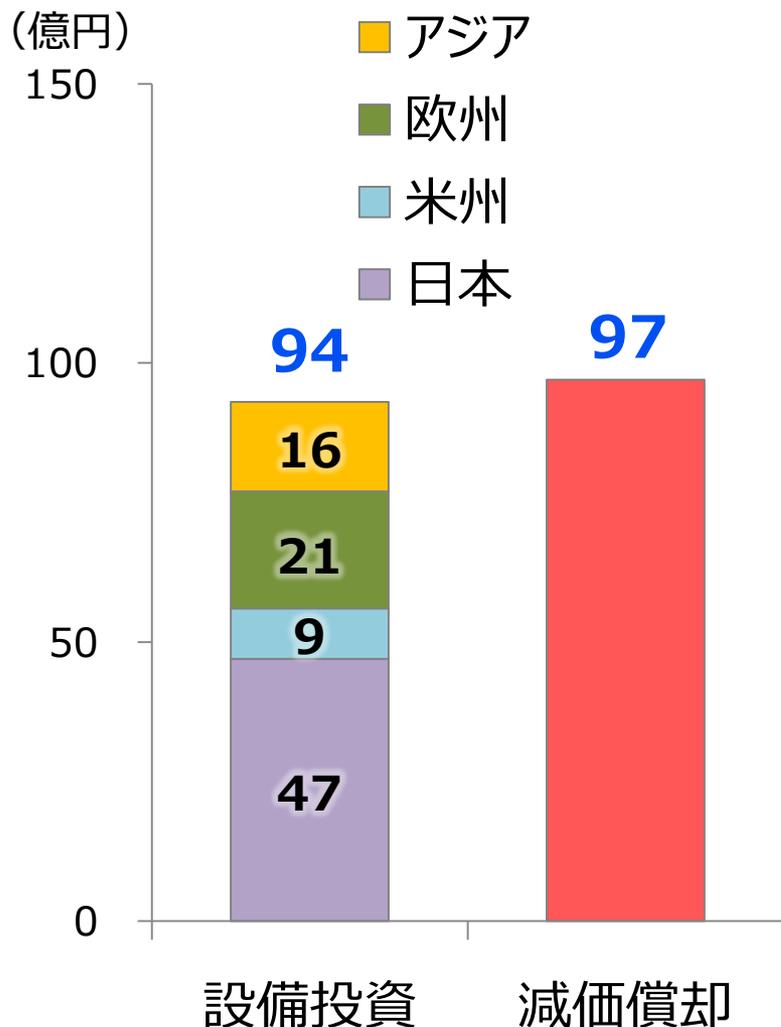
・新型コロナウイルス感染拡大に伴う  
売上の減少（1Qの減産影響大）

### ◇アジア

・中国以外の地域で、新型コロナウイルス  
感染拡大に伴う売上の減少



# 設備投資額、減価償却費



'21. 3

## 【地域別内訳】

(主な投資内容)

### アジア 16.9億円

TNS(タイ) : 5.3億円 (新機種対応)

INS(インドネシア) : 3.9億円 (新機種対応)

### 欧州 21.1億円

NSPL(ポーランド) : 12.6億円 (工場建築)

UK-NSI(イギリス) : 8.0億円 (新機種対応)

### 米州 9.0億円

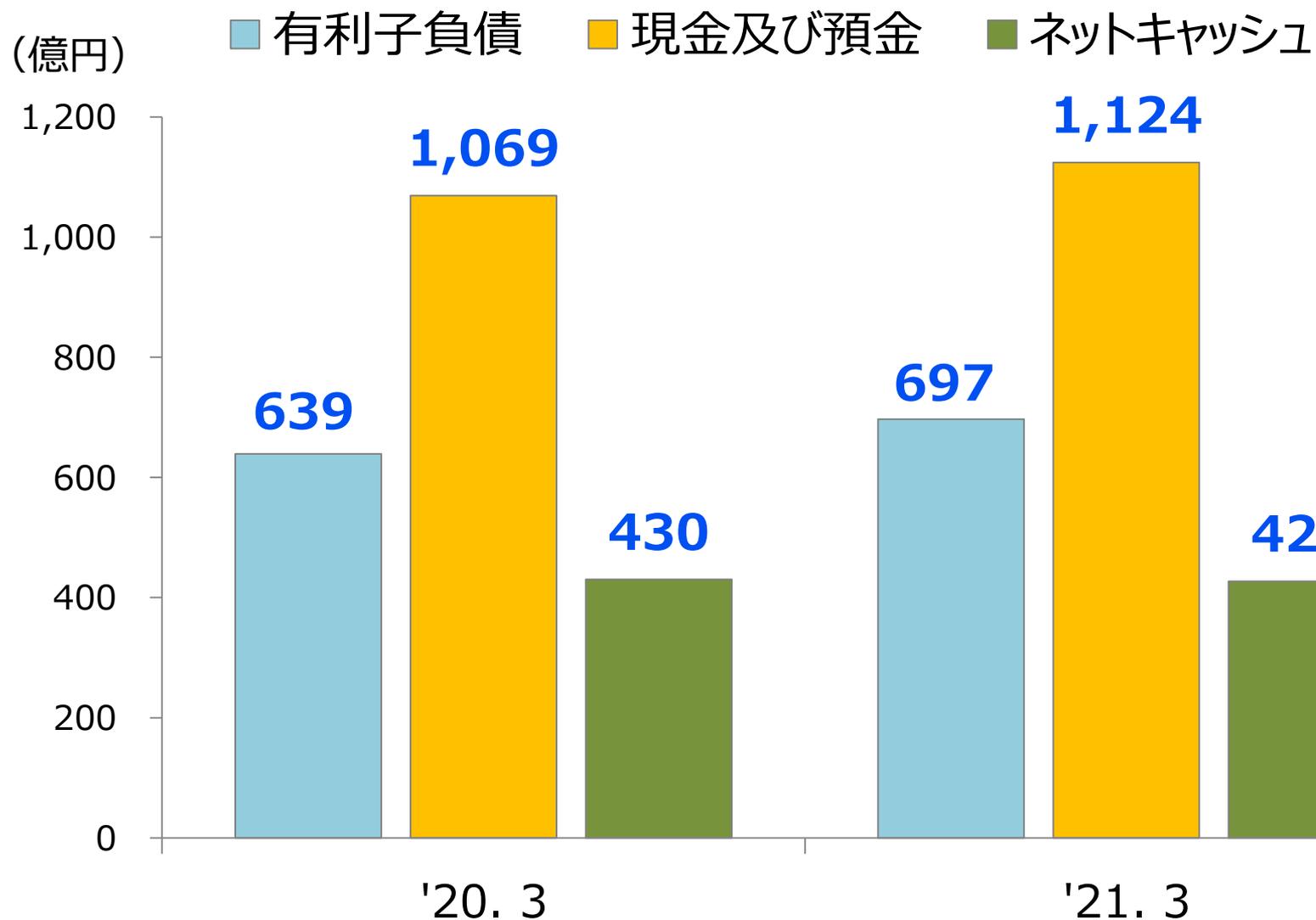
NSII(アメリカ) : 4.1億円 (新機種対応)

NSMX(メキシコ) : 3.7億円 (新機種対応)

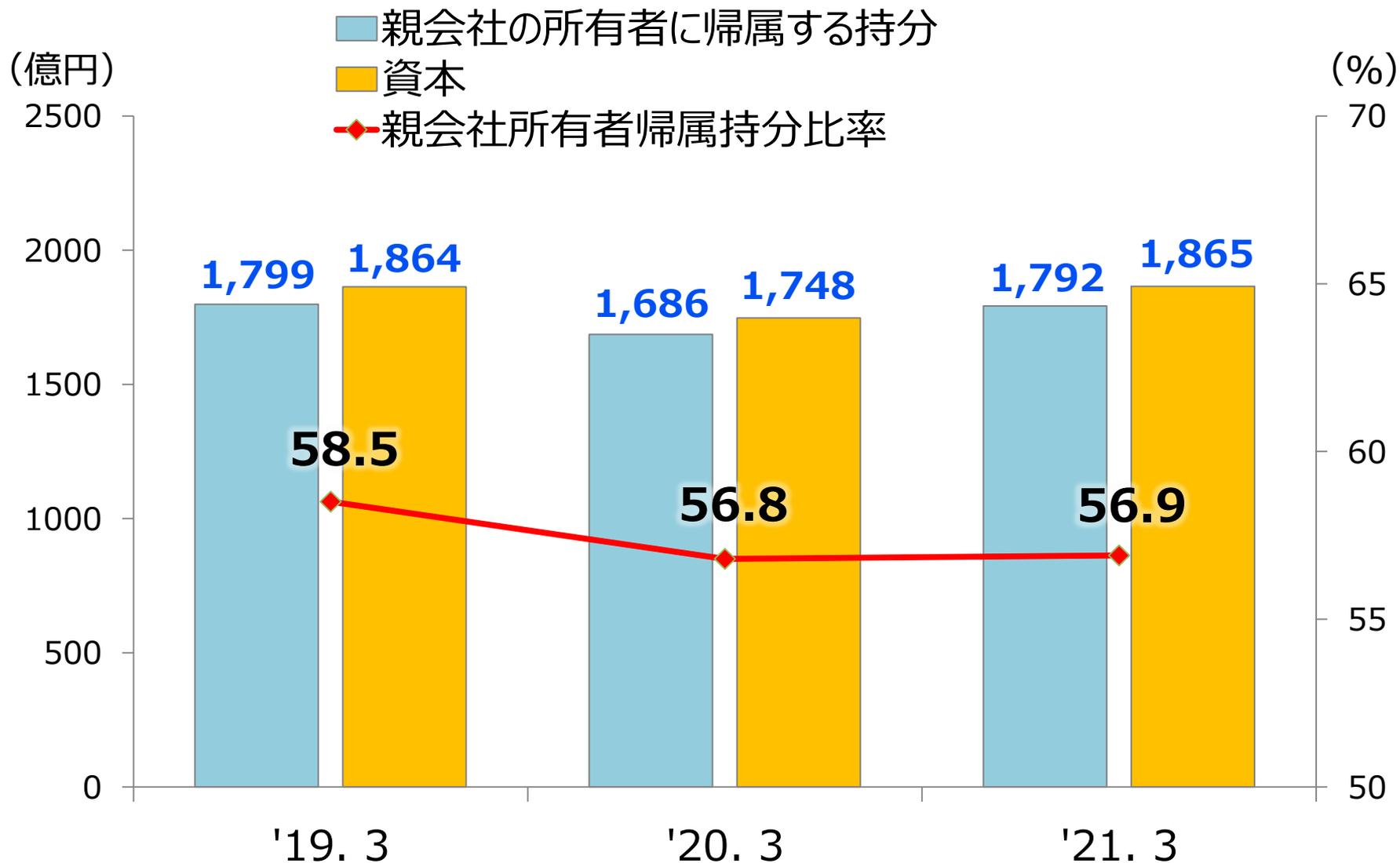
### 日本 47.4億円

本社 : 27.7億円 (新機種対応)

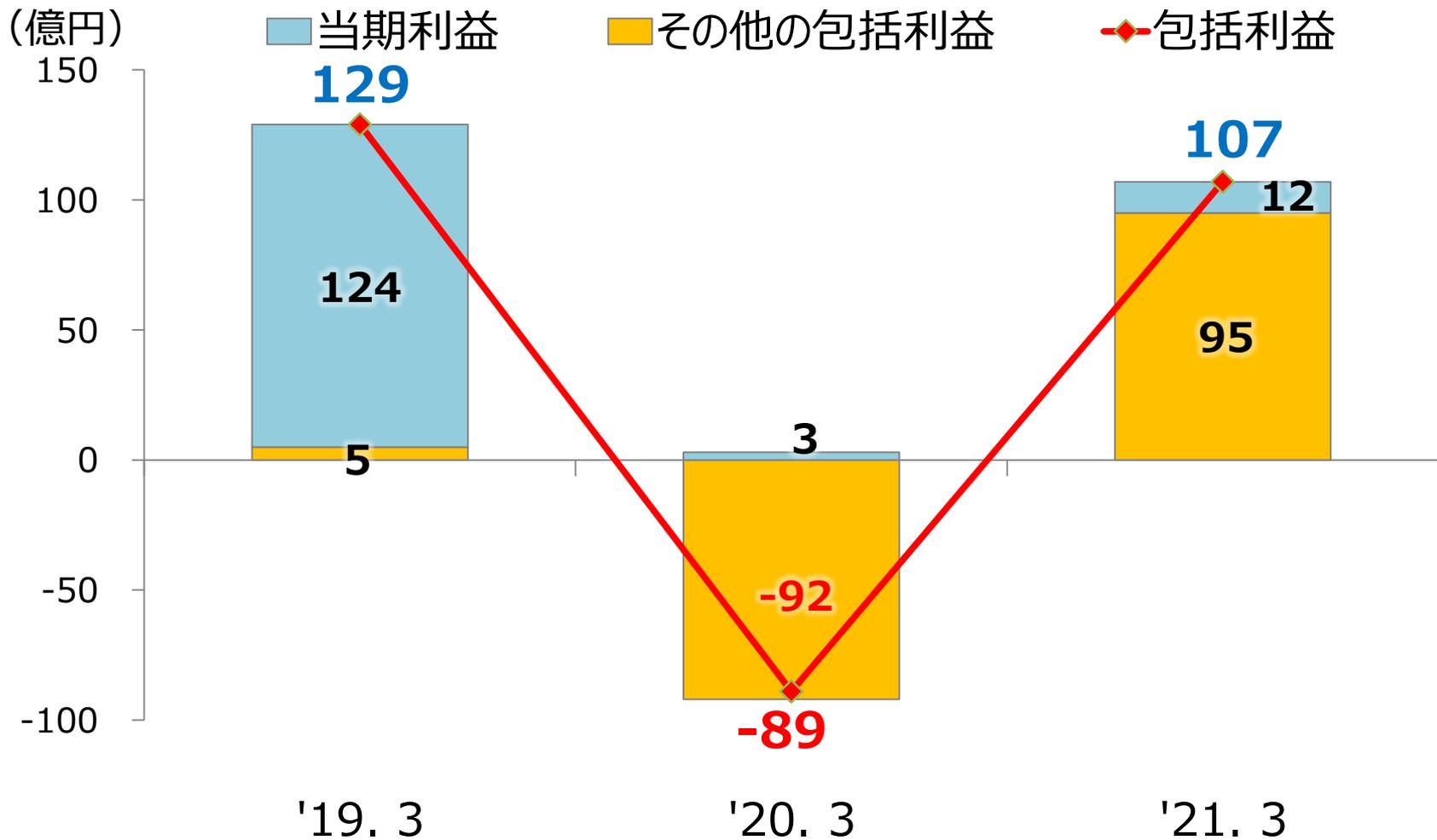
# 有利子負債と現預金



# 自己資本額、自己資本比率

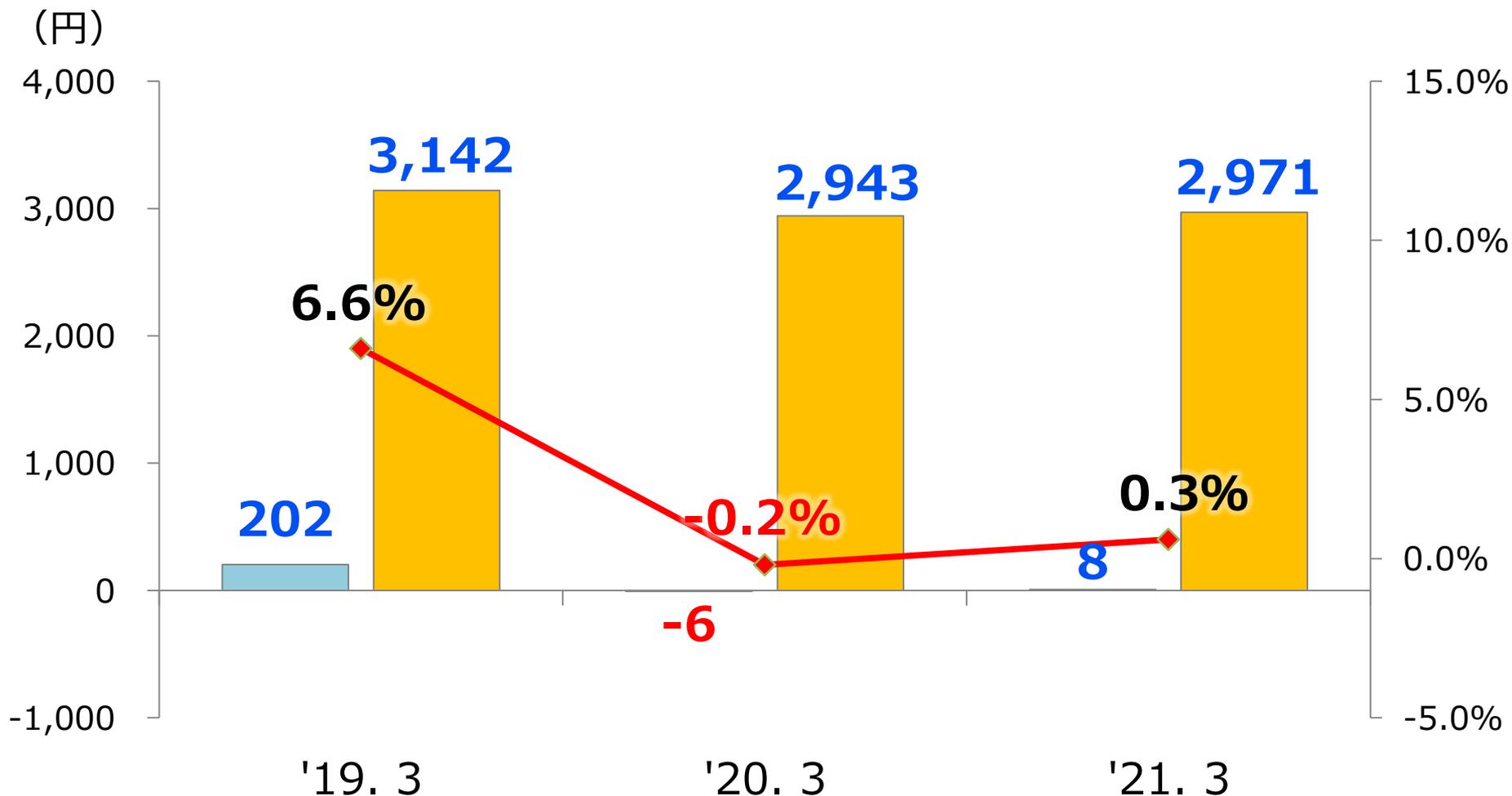


# 包括利益

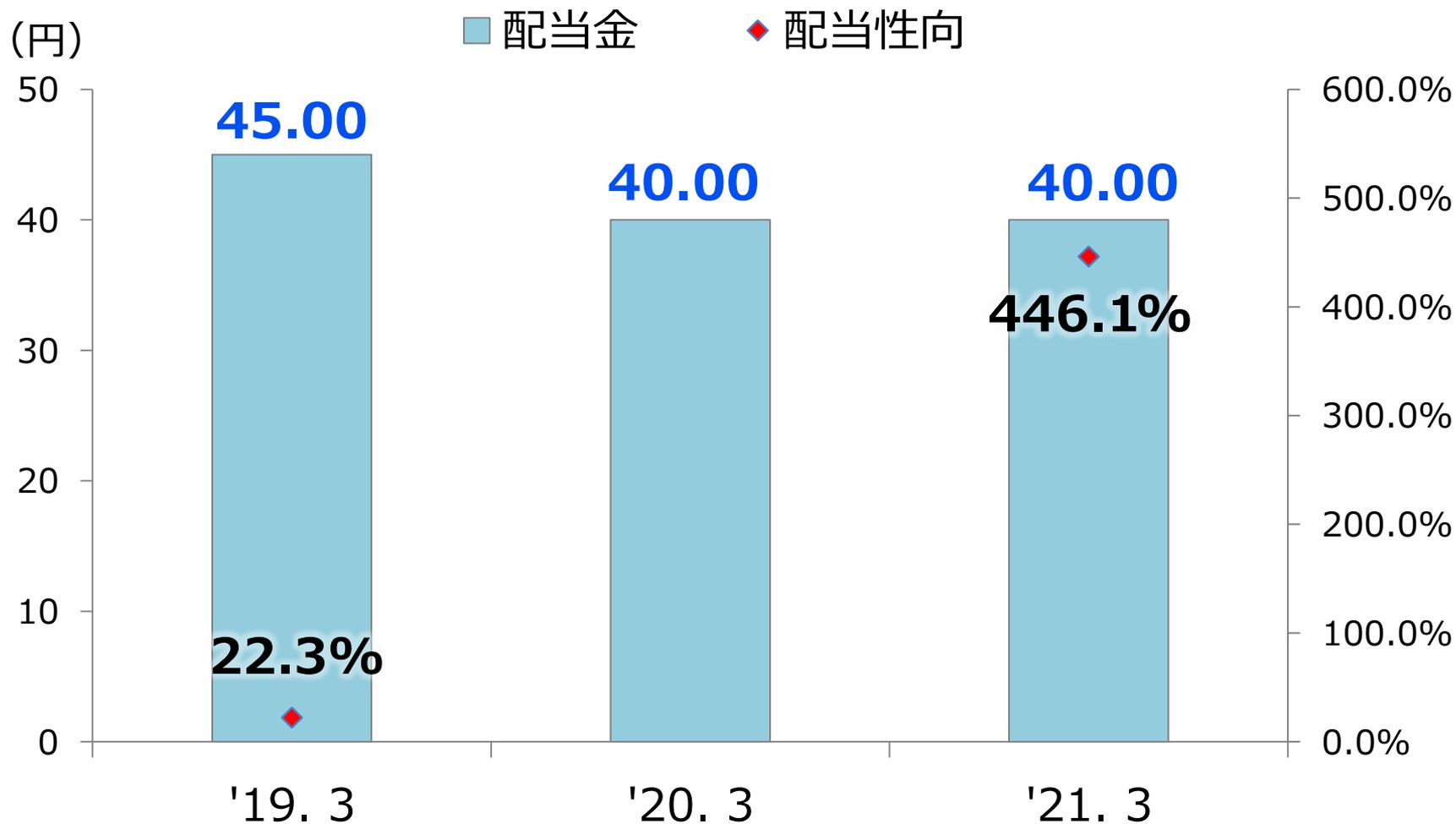


# ROE (株主資本利益率)

■ 1株当たり当期利益   ■ 1株当たり親会社所有者帰属持分   ◆ ROE



# 株主還元 配当（連結）



# 2022年3月期 業績予想

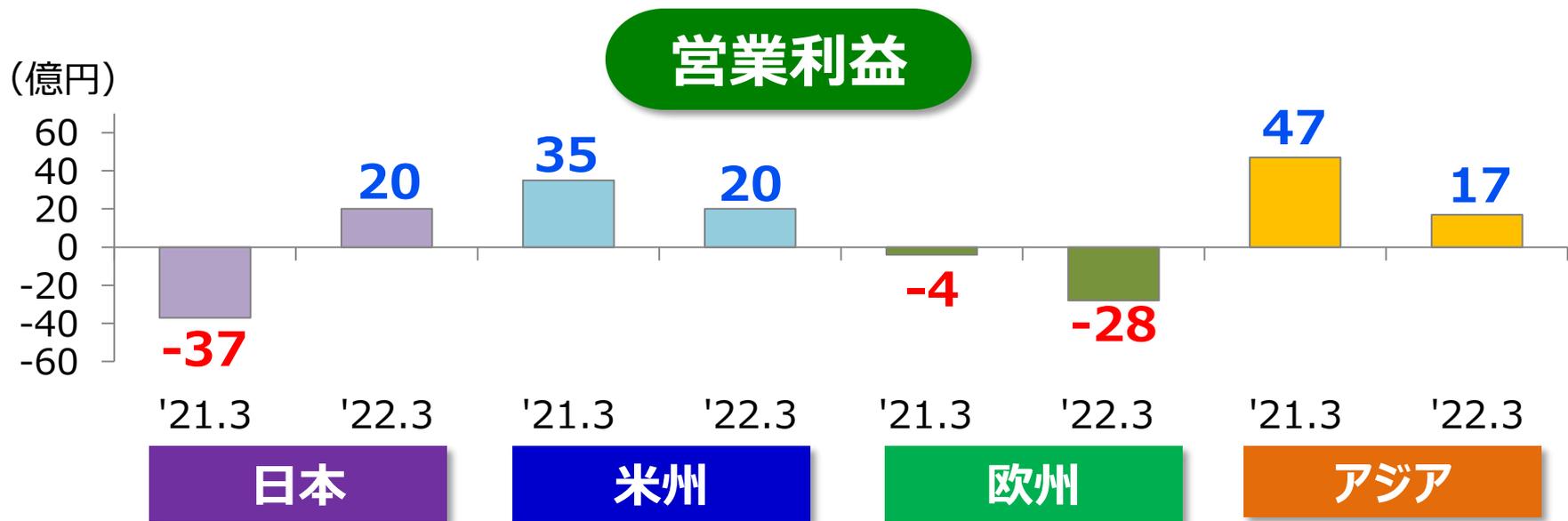
(百万円)

	'22年3月期 (今期予測)
売上収益	230,000
営業利益	3,000
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,200
基本的1株当たり 当期利益	20.8円
為替 (USDドル)	105円

# 業績予想 事業別 売上収益/営業利益 (前期比)



# 業績予想 所在地別 売上収益/営業利益（前期比）



# 本日まで説明する内容

- 2021年3月期 決算概要
- **中長期成長戦略**

# 経営課題と向かうべき方向

## 経営課題

## 方針/施策

### 収益力強化 経営効率化

#### 筋肉質な企業体質への変革（徹底した効率化、原価改善）

- グループ会社再編によるオペレーションの効率化
- 地産地消の加速（現調化推進）
- 原価改善プロセスの定着（製品設計・開発のフロントローディング）

### 技術の深化 CASE対応

#### 技術の深化

- HMIの進化に即した技術開発（製品開発/ものづくり）
- 次世代HUD開発

#### パートナーとの協創

- 統合コックピットの開発加速
- 保有技術の融合による新たな価値の創造

### SDGs/ESG対応 アフターコロナ

#### 働き方改革と人材育成（人材の活性化と柔軟な登用）

- 勤務形態の多様化、女性の管理職登用推進
- チャレンジングな風土の醸成（人事制度改革/アイデアコンテスト）

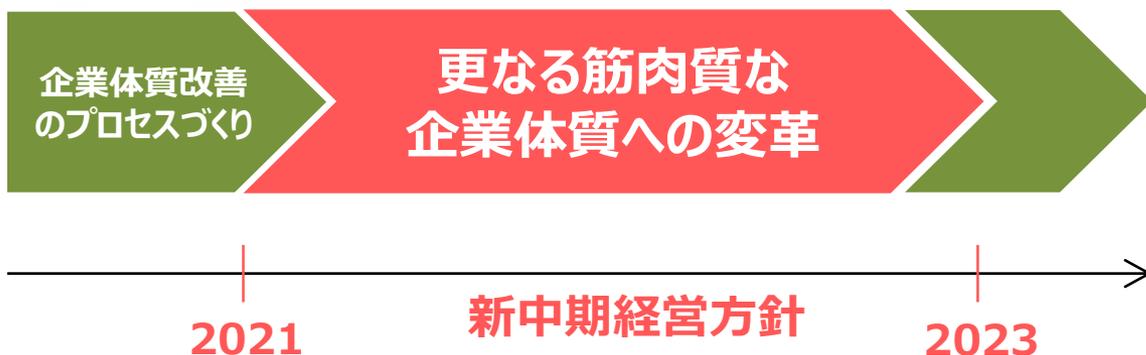
#### SDGsの取り組み強化

- ステークホルダーとのエンゲージメント強化
- 普及浸透、統合報告書の発行

# 新経営ビジョン

日本精機グループは、**技術**により、世界の人々に安心・安全、そして、感動を提供する**トータルソリューションカンパニー**を目指します

Facing the future  
**Challenge & Change**  
for 2030



# 新中期経営方針 (2021年～2023年)

車載事業の経営基盤強化と、サービスを含む  
事業間連携による新しいビジネスの創造

1. 収益力の強化
2. 経営の効率化
3. 新規ビジネスの実現

## 2023年度目標

売上高	営業利益
2,650 億円	132 億円 (5%)

### 車載計器事業

#### 主力事業による安定収益基盤の構築

(HUD事業の拡大、コスト競争力の強化など)

### コンポーネント事業 (民生機器)

#### 車載の高信頼性を活かした顧客価値の最大化

(顧客ニーズに適したソリューション提案など)

### 樹脂材料事業 (着色・コンパウンド)

#### 透明系樹脂を核とした売上拡大

(高機能樹脂材料リサイクル技術の実現など)

### ディーラー事業

#### 地域に密着した事業拡大

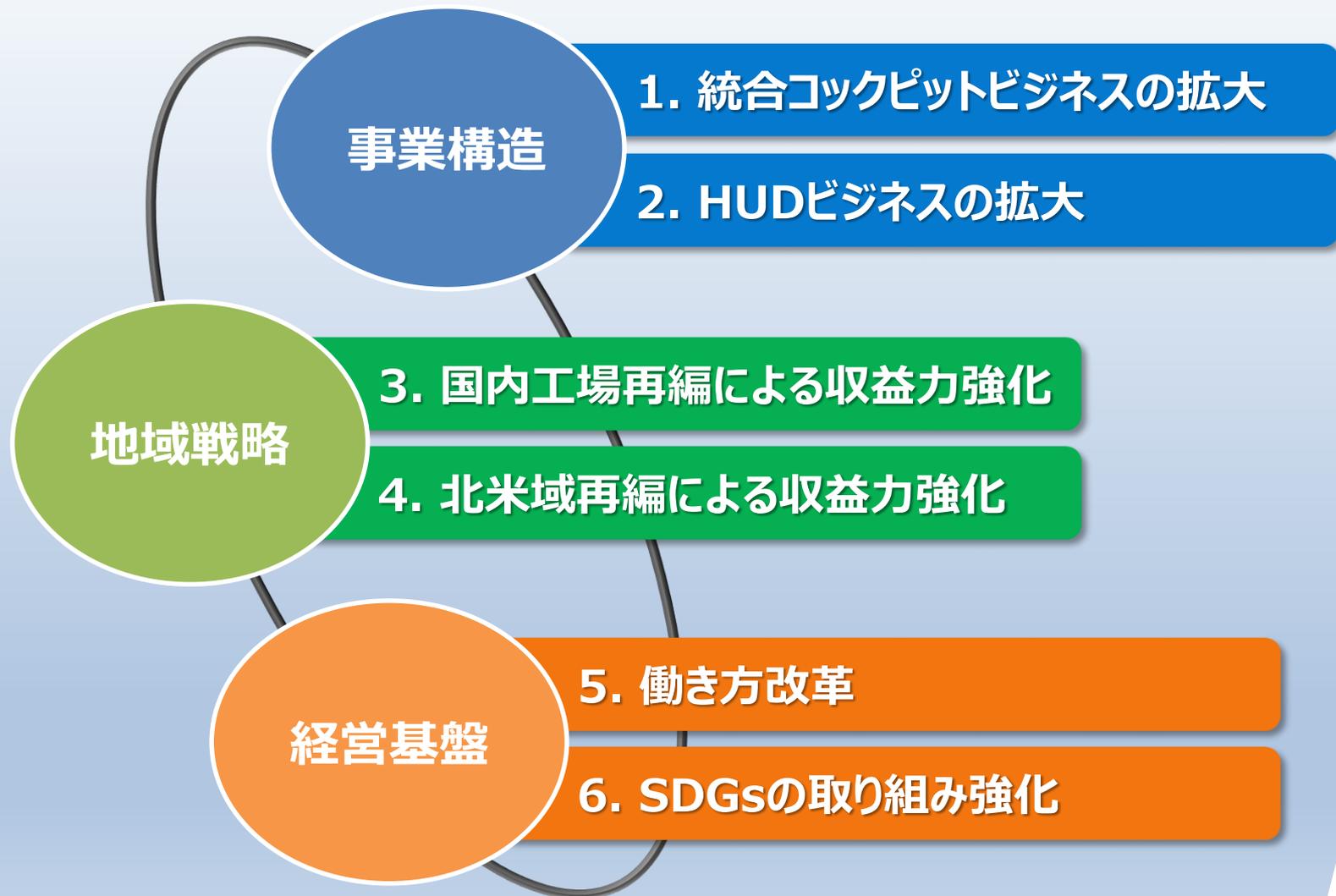
(顧客の囲い込み、サービスの向上、オペレーションコストの低減など)

### その他事業 (情報システム/物流/広告/食彩)

#### サービス事業の収益拡大

(IT・物流・広告などの事業連携による新サービスの創出など)

# 経営計画達成のための取り組み



# 1. 統合コックピットビジネスの拡大

アルプスアルパインとの資本業務提携により、新たな価値の創出

- 競合他社と差別化した製品を創出
- 利用者に今まで経験したことのない使い勝手の良さや質感を提供
- 2024年度からのビジネス寄与を目指す



現在

中期

長期

日本精機  
得意領域

HUD

メータ

アルプスアルパイン  
得意領域

単品ディスプレイ  
(CID※1)

IVI ※2

統合ディスプレイ  
(表示機器の最適レイアウト)

統合ECU※3  
(ECUの進化／統合／効率化)

統合コックピット  
(トータルソリューション提供)

※1 CID (Center Information Display) : 自動車の運転席前面に配置される情報ディスプレイ

※2 IVI (In Vehicle Infotainment) : 車載インフォテインメント・システム

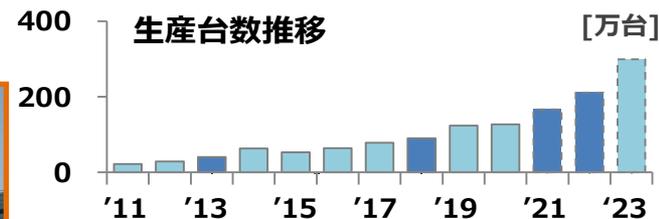
※3 ECU (Electronic Control Unit) : システムを電子回路を用いて制御する装置の総称

# 2. HUDビジネスの拡大

顧客・納入先に合わせ、生産拠点を整備

2021年7月より中国(上海)  
にてHUD生産開始予定

中国



市場規模イメージ

欧州

中国

日本

北米

米国オハイオ州

2013年 量産開始

UK

ポーランド

新潟

広島

2018年 量産開始

2022年5月 量産開始予定

光学部品生産、新技術の開発

2013年 量産開始

# 3. 国内工場再編による収益力強化

国内製造工場の合併により、高効率な生産体制を実現

エヌエスアドバンテックとエヌエスエレクトロニクス の合併により、一貫加工生産体制の構築

※両社共に二輪メータを製造

エヌエスアドバンテック（存続会社）

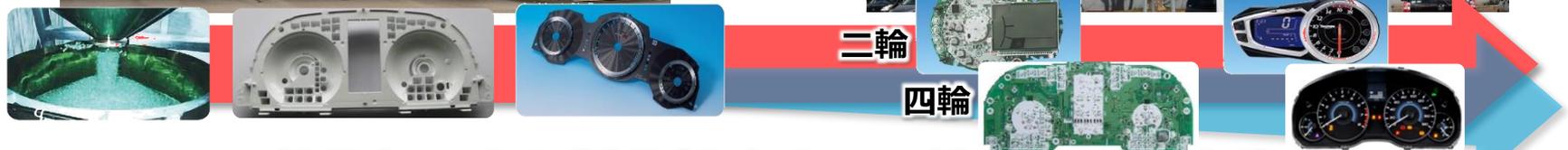


樹脂着色・成形、印刷

エヌエスエレクトロニクス



基板実装、外装ASSY



部品加工から製品組立まで 1社での一貫生産

- ・四輪/二輪車用メータの生産集約により、ものづくり競争力向上  
(製造・間接・バックオフィスの生産性向上、リードタイム短縮、スペース・在庫の効率化)
- ・四輪車用メータの組立を本社工場から移管し、本社工場はHUD生産・要素技術開発に注力

# 4. 北米域再編による収益力強化

メキシコ3社合併により重複機能を排除し、業務を効率化

※2021年6月予定



- 四輪車用メータの生産集約
- 管理部門の統合
- ERP（基幹）システムの統合

- ▶ ものづくり競争力向上
- ▶ オペレーションの効率化
- ▶ 指示・情報の整流化

※NSVM：ニッセイ・アドバンテック・メヒコ社 NSMX：ニッポンセイキ・デ・メヒコ社 NSIM：ニッセイ・ディスプレイ・メヒコ社 の社内略称

# 5. 働き方改革

## 一人ひとりのモチベーションアップを企業の活力につなげる

コロナ禍の終息が見通せない中、テレワーク制度など、今の時代に合った働き方への改革が求められている

### 従来からの課題

- 既成概念を打破する新たな取り組み
- 女性・若手従業員の活躍推進

### コロナ禍における新たな課題

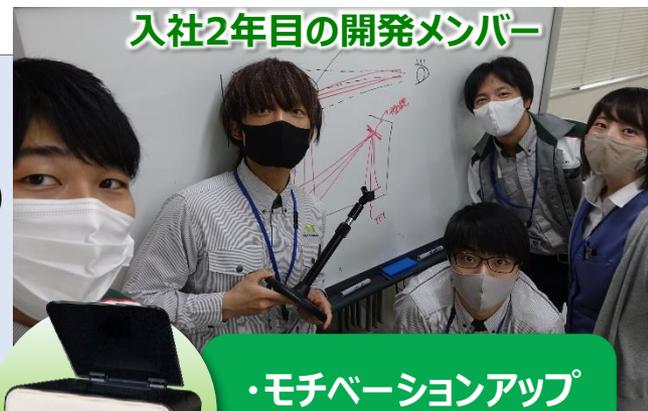
- 場所・時間に捉われない勤務形態
- データ活用におけるセキュリティ強化

**挑戦し成長できる環境、安心して働ける環境が必要**

### 取組事例

- 人事評価制度改革
  - 女性の管理職登用加速
  - テレワークの制度化
  - 育児短時間勤務 適用年齢引き上げ
  - 新規アイデアコンテストの開催
- ▶ チャレンジを評価
  - ▶ 目標3.5%(2023年)
  - ▶ 目標在宅率30%
  - ▶ 3→12歳未満へ
  - ▶ 若手による開発

「HUD技術を応用したコミュニケーションデバイス」の開発



- ・モチベーションアップ
- ・新規商材の創出



# 5. 働き方改革（新規アイデアコンテスト）

人材育成と共に、新規ビジネス領域の創出につなげる

新型コロナウイルスの影響

車載売上 ↓

モチベーション ↓

新規アイデアコンテスト

- 社員誰もが参加できる
- コロナ禍においてできる社会貢献
- ピンチをチャンスに変える

継続

新規商材・ビジネスの創出  
企画力のある人材育成・発掘

「**会いたい**」のに「**会えない**」もどかしさ

HUDの空間投影技術を用いて解消  
新たなコミュニケーションデバイスを開発



安心を  
感じたい

熱意を  
伝えたい

背部にカメラ  
(視線一致)

空間に投影



保健士による面談

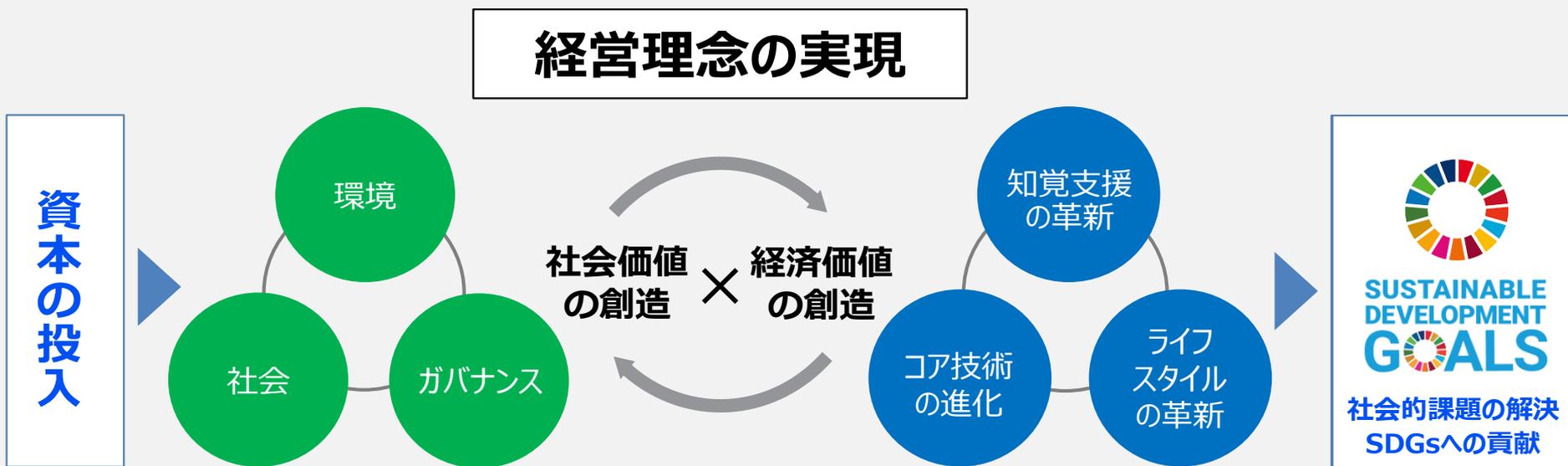
見たい  
会いたい



人事採用面談

# 6. SDGsの取り組み強化

経営理念、グループビジョンに基づき社会価値と経済価値を両立した企業活動を行うことにより社会的課題を解決し、すべてのステークホルダーとの対話を重視し、持続可能な社会の実現を追求



ステークホルダーエンゲージメント：お客様・社会・取引先・株主様・従業員

## 事業を通じて解決すべき社会的課題

- 運転タスクの増加に伴う誤操作による交通事故の低減
- ドライバーの負担低減による運転する喜びの提供
- 新サービスの提供による人々の豊かな生活の実現
- 製品/部品の小型化・軽量化
- 環境に配慮した材料ソリューションの提案
- 持続可能なサプライチェーン構築

# コロナ禍における社会貢献

## コロナ禍における社会の問題

- 対面での会話ができない（会えない、安心を感じられない、熱意が伝えられない）
- アルコール除菌や換気など、対策なしでは営業ができない
- 稼働停止に伴うサプライチェーンの途絶

## 日本精機グループとしてできること

### HUD技術を応用した コミュニケーションデバイスの開発



遠隔地でも気持ちの通じたコミュニケーション

### CO2濃度測定器の開発

#### 濃度により3色変化



換気頻度見える化、対策実施アピール

### 他工場による代替生産



- ・東風本田汽車有限公司様
- ・广汽本田汽車有限公司様
- ・广汽三菱汽車有限公司様など

安定供給を顧客から表彰

## ご注意

業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く政治、経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レートなどがあります。

Your Safety, Our Delight.

安全と安心に満ちた未来のために

